



- 発掘調査 上平遺跡・花木池平遺跡・瀬口遺跡(都城市)
山城城跡・串木遺跡(西都市)
- 整理作業 小迫遺跡(都城市)
- 分布調査 近代宮崎を知る・つなぐ
～西南戦争関連遺跡総合調査～
- 移動展示会 土器と石器がやってきた!
埋文セレクション展



発掘調査 うえんでら
上平遺跡(都城市)

所在地 都城市山之口町
調査期間 令和2年3月4日～3月27日
令和2年5月18日～12月23日

上平遺跡は、河岸段丘上の北東緩斜面に立地します。調査の結果、縄文時代早期および後期、古墳時代後期の遺構や遺物がみつかりました。

縄文時代早期については、約8000年前と約9000年前の2つの文化層を確認し、集石遺構101基、平地式住居5軒、炉穴4基、陥し穴状遺構8基、貯蔵穴2基などがみつき、縄文土器のほか、石鏃や石斧、敲石などの石器類も数多く出土しました。特に、黒曜石製の石鏃や剥片が多数出土し、石核や原石などの出土も多いことから、上平遺跡が周辺の縄文集落の中で石材流通のための中心的な役割を果たした可能性があると考えられます。

また、古墳時代後期では木棺墓と地下式横穴墓がそれぞれ1基ずつ発見され、そこから鉄剣や鉄刀などの鉄製品が出土しました。



集石遺構群



地下式横穴墓



現地説明会のようす



近隣の小学校に掲示した発掘通信

発掘調査・整理作業・分布調査



発掘調査 はな のきいけんびら
花木池平遺跡

所在地 都城市山之口町
調査期間 令和2年4月15日～8月21日



古墳時代の竪穴住居跡

花木池平遺跡は、河岸段丘上東側緩斜面の下に立地しています。調査の結果、縄文時代から近世にかけての遺跡であることがわかりました。

遺構は、古墳時代中期～後期の竪穴住居跡、古代の遺構、近世の水田跡、上下に重なった縄文時代と古墳時代の流路などがみつかりました。幅1mほどの縄文時代の流路からは、縄文土器、磨製石斧、流路のすぐ東側から翡翠製の勾玉が出土しました。流路は縄文時代では自然の流路でしたが、時を経て、古墳時代の人々が同じ場所を掘り下げ、新たな流路をつくっていたことが確認できました。この流路内からは、古墳時代の土器と炭が大量に集中して出土しました。発見された竪穴住居跡に住んでいた人々が、祭祀を行っていたと考えられます。

せぐち
瀬口遺跡

所在地 都城市高崎町
調査期間 令和2年6月15日～10月8日

瀬口遺跡は、都城盆地北西部に広がる標高135m程度の尾根上に立地しています。遺跡の立地する尾根は、開析谷や小河川により形成され、岩瀬川に向かう急激な傾斜地となっています。発掘調査の結果、縄文時代早期の集石遺構3基がみつかりました。

遺物は、縄文時代早期の貝殻条痕土器や黒曜石、チャートの石鏃、剥片、縄文時代晩期の黒色磨研土器が出土しました。特に、霧島牛の脛火山灰(下部)の中で見つかった集石遺構2基は、宮崎県下でも調査例の少ないものです。火山灰が降る中、縄文時代の人々が生活していた様子がうかがえます。



縄文時代の集石遺構

やま じょう しろ あと
山城城跡

所在地 西都市大字穂北
調査期間 令和2年8月17日～令和3年1月12日



山城城跡 遠景

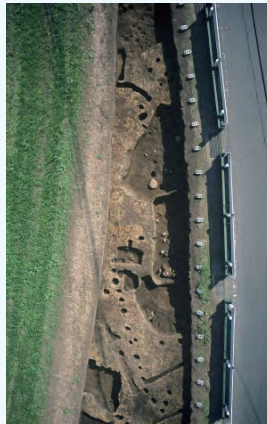
山城城跡は、一ツ瀬川に向かい南に延びる舌状の丘陵上、標高約36mに立地し、中世山城跡の曲輪の一部にあたり、曲輪の先端部には、土塁や堀などが現在も残っています。

調査の結果、ピット(柱の穴)群の広がりや溝状遺構などが確認され、下層から縄文時代早期の集石遺構5基が押型土器や石器とともに出土しました。ピット群の中で、掘立柱建物跡らしきものは認められませんでした。柵列などの一部となるのか、今後の検討が必要となります。

中世山城の曲輪の東端にあたる箇所調査も行い、谷に向かって下がっていく地形の傾斜を確認したものの、城跡に伴う施設等は確認できませんでした。

くしき 串木遺跡

所在地 西都市大字穂北
調査期間 令和2年9月25日～令和3年1月12日



古墳時代の竪穴住居跡

串木遺跡は、西都市街地の北西4km、九州山地を水源とする一ツ瀬川左岸の標高約35mの台地上に立地しています。

調査の結果、縄文時代の土坑1基・集石遺構8基、古墳時代の竪穴住居跡6軒・土坑1基、古代の土壇臺1基・ピット群・溝状遺構等が見つかりました。

縄文時代の土坑からは、黒川式土器の深鉢片が出土しました。古墳時代中期の竪穴住居跡は、6軒のうち3軒が重なった状態で確認され、遺物は埋土中から土師器の甕・壺・高坏、須恵器の坏・甕、石器等が出土しました。また、古代の土壇臺内からは土師器の坏や壺、黒色土器の壺が数個体分、刀子1点が出土しました。

こざこ 整理作業 小迫遺跡

所在地 都城市梅北町
整理期間 令和元年5月1日～令和3年2月26日



土器の復元・修復のようす

小迫遺跡は、都城市の中心部から南に約11kmの梅北町にあり鹿児島県との県境付近に延びる丘陵の尾根筋に立地します。特に縄文時代早期、中期～後期にかけての良好な資料が数多く確認された遺跡です。

約2か年におよぶ整理作業や分析の結果、都城盆地で土器が使われ始めた頃(約13000年前)の縄文土器、石鏃や尖頭器といった狩猟具のあり方が具体的にわかりました。また、縄文時代中期～後期(約4000～3000年前)頃の縄文土器からは、鋸歯状(ノコギリ形)の文様から、複雑で幾何学的な文様に変化していくようすが読み取れ、他地域との文化的交流の一端をたどることが出来ました。

分布調査 近代宮崎を知る・つなぐ

～西南戦争関連遺跡総合調査～

事業期間 令和2年度～令和4年度

当センターでは、西南戦争関連の遺跡を把握するため、文献・聞き取り調査を基に分布調査を実施しています。

今年度は県北地域の調査を中心に、2月14日現在で32遺跡182基の台場(敵の攻撃から身を守るために土等で造られた陣地)等を確認しています。なかでも明治10年8月4日～7日に攻防戦が繰り広げられた日向市耳川では、左岸の山々に薩軍、右岸の山々に官軍が対峙した際、築造・使用した台場86基と銃弾など多くの遺物が残されており、当時の戦闘の様子がリアルに伝わってきます。

また、耳川左岸の鳥川台場群(薩軍)には、土塁内側に石を積み上げて土留めを行っている台場(写真参照)も見つかっており、台場の構造を知る上で非常に重要なものです。



石積みの台場(北東より)



石積みのような

移動展示会 土器と石器がやってきた！埋文セレクション展

今年度は新型コロナウイルス感染防止対策のため、会期・会場の変更や講座の中止などありましたが、高鍋町・日向市・都城市の県内3か所で展示を、綾町にてセレクション講座を行い、延べ10,789人の皆様にご観覧・ご参加いただけました。

展示は、各会場所在地の遺跡から選りすぐりの逸品を約200点展示しました。都城市立図書館での展示では、平成27年度から始まった都城志布志道路金御岳工区工事ともなう発掘調査(上高遺跡・小迫遺跡・保木島遺跡ほか2遺跡)の成果展示も併せて行い、地元の方々の関心を集めました。



高鍋会場(高鍋町歴史総合資料館)



日向会場(日向市役所)セレクション講座



都城会場(都城市立図書館)

令和3年度 埋文イベント

※事業の日程、内容についてはやむを得ず変更することがあります。ホームページ・SNS等で事前にご確認ください。

埋文講座

- 第3日曜日 13:30～15:00 分館研修室(宮崎市神宮)
- 5月16日(日) 瀬戸内の香る器 竹下第2遺跡(延岡市)
 - 7月18日(日) 「迫」と「丘」が育んだ都城盆地の縄文文化 小迫遺跡(都城市)
 - 10月17日(日) 熊本県での復興支援活動
 - 11月21日(日) 歩いてわかった宮崎の古墳
 - 2月20日(日) 都城盆地に花開く縄文ムラ 保木島遺跡(都城市)

参加無料
申込不要

近年報告書が刊行された遺跡や埋文センターの活動について、担当者がわかりやすく、時に熱く語ります。また、講座のテーマとなった遺跡の展示・解説も行います。

分館テーマ展示

- 分館では、常設展示の一部を年4回入れ替えます。
- 春の展示 「埋文講座関連展示①」
 - 夏の展示 「埋文講座関連展示②」
 - 秋の展示 「遺跡発掘成果展関連展示」
 - 冬の展示 「埋文講座関連展示③」



遺跡発掘成果展2021

再発見！1990年代調査の遺跡

8月20日(金)～9月5日(日) 9:00～17:00
県立図書館2階 特別展示室

センター報告書第1～25集までの遺跡を振り返り、発掘調査の成果をわかりやすく紹介します。

関連講座：9月5日(日) 13:30～15:00 県立図書館2階 視聴覚室

観覧無料

遺跡発掘速報会

8月29日(日) 13:30～16:30
県立図書館2階 視聴覚室

令和2年度に県内で埋文センターが実施した発掘調査・発掘調査の成果について、調査担当者が報告します。

参加無料
申込不要

施設公開「埋文センターで考古学体験」

11月3日(祝・水) 10:00～16:00 分館(宮崎市神宮)

埋文センターのお仕事を皆さんに体験していただくイベントです。石器レプリカづくりや発掘擬似体験など、家族で楽しめる内容です。

参加無料
申込不要

宮崎県埋蔵文化財センターでは、職員が宮崎県内から出土した土器や石器などの資料を持参し、学校や団体の皆様に地域の歴史についてお話しする「出前講座」、学校や地域のイベント等でも出張展示する「出前展示」、学校向けの教材資料「学習キット」の貸出も行っています。費用はいずれも無料です。普及資料課までお気軽にご相談ください。



かどっこクラブ(門川町 児童クラブ)での出前講座

宮崎県埋蔵文化財センター通信 ひとむか 23号 発行：2021年3月26日 編集・発行：宮崎県埋蔵文化財センター
http://www.miyazaki-archival.jp/maibun/



宮崎県埋蔵文化財センター
Miyazaki Prefecture Archaeological Center

※写真及び記事等の無断転載は御遠慮ください。

本館 〒880-0212 宮崎市佐土原下那珂 4019 TEL(0985) 36-1171 (総務課)
TEL(0985) 36-1172 (調査課)
分館 〒880-0053 宮崎市神宮 2丁目4-4 TEL(0985) 21-1600 (普及資料課)

